

洞爺湖町の秋の彩り

洞爺湖町の秋にはいろいろな顔があります。おいしい食材に美しい景色。そんな環境の中で育まれる芸術・文化の確かな足跡。洞爺湖町の魅力あふれる催しをまとめて紹介します。

芸術・文化の秋

MOA児童作品展で とうや小児童2人表彰

第27回MOA美術館児童作品展（同実行委員会等主催）の表彰式が、9月26日だて歴史の杜カルチャーセンターで行われ、とうや小学校の児童が書写の部と絵画の部で表彰されました。受賞したのは、書写の部金



受賞した傳 雄晴くん(右)と鈴木心春くん

賞の傳 雄晴くん（5年）と絵画の部銀賞の鈴木心春（1年）くんです。

傳くんは「受賞を聞いてびっくりしました。うれしかった」と話し、鈴木くんも「うれしかった。絵は、上手に描けた」とそれぞれ受賞を喜んでいました。

ビエンナーレ特別展 で講演会

洞爺湖芸術館で10月20日からビエンナーレ特別展が開催され、初日に2007年の洞爺村国際彫刻ビエンナーレ展で審査委員長を務めた奥岡茂雄氏（札幌芸術の森美術館前館長）の特別講演会が行われました。

「てのひらの宇宙―その軌跡とわたしたちのこしたものと、きづかせてくれたこと」と題した講演では、歴代の大賞受賞作品を説明しながら、地域と美術館の関係に触れて、同美術館の持つ存在意義や魅力を語りました。

ビエンナーレ特別展は、11月29日まで開催され、菊地勝太郎陶芸展―焼き物の本質を

求めて―も同時開催中です。



今までのビエンナーレ大賞受賞作品を振り返る講演会

秋を彩る総合文化祭 ステージ部門開催



活動の成果を披露する総合文化祭ステージ部門

10月24日、25日の両日、2015洞爺湖町総合文化祭（洞爺湖町文化団体協議会